

8th RIKEN-RAP and QST-KPSI/NanoTerasu Joint Seminar

日時：2025年2月3, 4日 場所：NanoTerasu (対面のみ)

2月3日(月) NanoTerasu 玄関 15:00 集合

15:00 - 17:00 NanoTerasu 実験ホール見学
18:30- 意見交換会 (会場 仙台駅周辺を予定)

2月4日(火) 会場 NanoTerasu 見学ホール

9:00 - 9:05 Opening Remarks 河内 哲哉 (QST)
9:05 - 9:35 「NanoTerasu BL02U: 超高分解能共鳴非弾性軟 X 線散乱で挑むスピン状態の解明」
宮脇 淳 (QST NanoTerasu センター高輝度放射光研究開発部 ビームライン Gr)
9:35 - 10:05 「TW 級サブサイクルレーザー開発と光源利用展開」
西宮 海人 (理研 RAP 超高速コヒーレント軟 X 線光学研究チーム)
10:05 - 10:35 「軟 X 線高次高調波発生と水の窓における X 線吸収微細構造解析」
石井 順久 (QST 関西研量子応用光学研究部 超高速電子ダイナミクス研究 Prj)

- Break - (15分)

10:50 - 11:20 「アト秒・原子分解能イメージングに向けた電子ビーム装置の開発」
森本 裕也 (理研 RAP 超短パルス電子線科学理研白眉研究チーム)
11:20 - 11:50 「J-KAREN-P レーザーにおける DX 化の現状と今後の課題」
眞柴 雄司 (QST 関西研量子ビーム科学研究所 先端レーザー科学研究 Gr)
11:50 - 12:20 「手のひらサイズの高輝度バックワード・テラヘルツ波パラメトリック発振器」
瀧田 佑馬 (理研 RAP テラヘルツ光源研究チーム)

12:20 - 13:50 - Lunch - (90分)

13:50 - 14:20 「コヒーレント軟 X 線による表面ナノ加工技術開発に向けたアブレーション研究」
石野 雅彦 (QST 関西研量子応用光学研究部 X 線超微細加工技術研究 Prj)
14:20 - 14:50 「脳機能可視化・操作のためのフェムト秒レーザー技術の開発」
磯部 圭佑 (理研 RAP アト秒科学研究チーム)
14:50 - 15:20 「光合成過程に量子性はどうか？～超高速二次元電子分光による観測から」
坪内 雅明 (QST 関西研量子応用光学研究部 超高速電子ダイナミクス研究 Prj)
15:20 - 15:25 Closing Remarks 緑川 克美 (理研)

参加登録: 1/17 (金) までに kizu-symposium@qst.go.jp までに氏名、所属、NanoTerasu 見学、意見交換会 (参加費等は後日連絡) の参加/不参加をお知らせください。

量子科学技術研究開発機構 (QST) 関西光量子科学研究所 (KPSI)
NanoTerasu センター
理化学研究所 光量子工学研究センター (RIKEN-RAP)